

算定期間内の  
使用料算定の試算について

<下水道事業>

令和2年10月7日  
第5回甲府市水道料金等審議会

## 下水道使用料水準及び建設計画等

### 1 事業を行うために必要な金額

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
<b>下水道施設建設に係る費用</b>	<b>4,731,476</b>	<b>4,659,304</b>	<b>4,616,612</b>
減価償却費	3,867,311	3,882,610	3,909,080
資産減耗費	51,603	51,603	51,603
支払利息	619,038	531,567	462,405
<b>資産維持費</b>	<b>193,524</b>	<b>193,524</b>	<b>193,524</b>
<b>維持管理に係る費用</b>	<b>1,262,908</b>	<b>1,348,008</b>	<b>1,357,745</b>
動力費	241,648	243,340	245,043
委託料	548,122	631,657	636,078
修繕費	90,632	84,933	85,934
負担金	286,363	291,367	293,407
その他維持管理費	96,143	96,711	97,283
<b>職員に係る費用</b>	<b>292,094</b>	<b>273,825</b>	<b>273,570</b>
人件費（損益勘定）	292,094	273,825	273,570
<b>計</b>	<b>6,286,478</b>	<b>6,281,137</b>	<b>6,247,927</b>
<b>算定期間に事業を行うために必要な金額</b>			<b>18,815,542</b> A

### 2 控除される金額と使用料として必要な金額

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
<b>一般会計で負担すべき費用</b>	<b>2,086,256</b>	<b>2,086,256</b>	<b>2,086,256</b>
雨水に係る費用	750,000	750,000	750,000
その他の基準による費用	1,336,256	1,336,256	1,336,256
<b>関連収入で負担すべき費用</b>	<b>16,245</b>	<b>16,198</b>	<b>16,165</b>
<b>長期前受金戻入</b>	<b>1,188,861</b>	<b>1,187,312</b>	<b>1,191,310</b>
<b>計</b>	<b>3,291,362</b>	<b>3,289,766</b>	<b>3,293,731</b>
<b>控除される金額</b>			<b>9,874,859</b> B

<b>使用料として必要な金額</b>	<b>8,940,683</b> C = A - B
--------------------	----------------------------

### 3 現在の使用料体系での収入見込

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
使用件数の予測（件）	559,516	567,506	575,693
使用水量の予測（千m <sup>3</sup> ）	20,715	20,432	20,152
下水道使用料の予測	3,025,616	2,978,851	2,933,193
<b>下水道使用料（予測）の合計額</b>			<b>8,937,660</b> D

### 4 算定期間収支見込

(単位：千円)

算定期間収支（R3～R5）	<b>△ 3,023</b> D - C
単年度収支	<b>△ 1,008</b>

## 5 算定期間内の建設計画

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3～5年度 合計
管渠更新	1,029,942	959,701	1,167,961	3,157,604
処理場・ポンプ場施設更新	453,000	980,000	2,349,000	3,782,000
人件費その他	723,388	1,216,501	798,454	2,738,343
計	2,206,330	3,156,202	4,315,415	9,677,947

## 6 算定期間内の修繕計画

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3～5年度 合計
管渠	27,280	27,280	27,280	81,840
処理場・ポンプ場施設	63,352	57,653	58,654	179,659
計	90,632	84,933	85,934	261,499

## 7 算定期間内の職員定数計画

(単位：人)

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	職員数	増減	職員数	増減	職員数	増減	職員数	増減
損益勘定支弁職員	31	0	32	1	32	0	32	0
資本勘定支弁職員	23	0	25	2	25	0	25	0
計	54	0	57	3	57	0	57	0